

令和4年10月6日
東北運輸局山形運輸支局

大型車のホイール・ナットの街頭点検を実施します！

近年、大型車の車輪脱落事故が増加傾向であることから、山形運輸支局は自動車関係各団体等と連携し、大型車の運転者への指導・啓発を目的としたホイール・ナットの取り付け状況等を確認する街頭点検を実施します。

近年、大型車のホイール・ナットゆるみ等による車輪脱落事故の発生件数は、全国的に増加傾向を示しており、令和3年度は全国で123件発生し、東北地方においても45件（うち山形県では9件）の同種事故が発生しています。

このため、山形運輸支局及び自動車関係各団体等は、10月より開始した「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」の一環として、山形県警察の協力のもと、以下のとおり大型車の運転者への指導・啓発を目的とした大型車のホイール・ナットの取り付け状況等を確認する街頭点検を実施します。

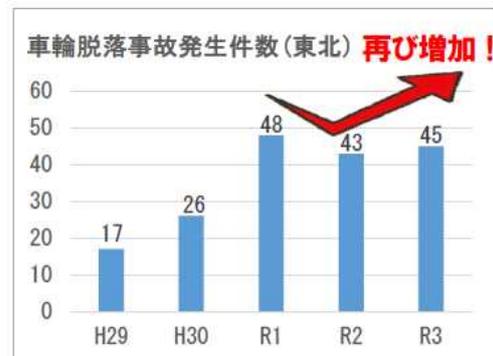
【街頭点検の実施】

日時：令和4年10月12日（水）13時30分～14時30分（予定）
場所：国道48号上り 駐車帯（東根市関山入間向）

- （注）> 雨天等の際は中止する場合がございます。
> 取材を希望される方は、10月11日17時までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。



※令和3年度の街頭点検の様子（山形市）



※自動車事故報告規則に基づく報告等による

【問い合わせ先】

東北運輸局山形運輸支局 検査整備保安部門 渡邊、吉見
TEL 023-686-4711（「2」をプッシュ）

トラックドライバーの皆様へ

大型車の車輪脱落事故 東北地方で多発中!

タイヤが歩行者に衝突するなど重大な事故に発展するおそれがあります。



車輪脱落事故の
恐ろしさを知って!!

動画はこちら→

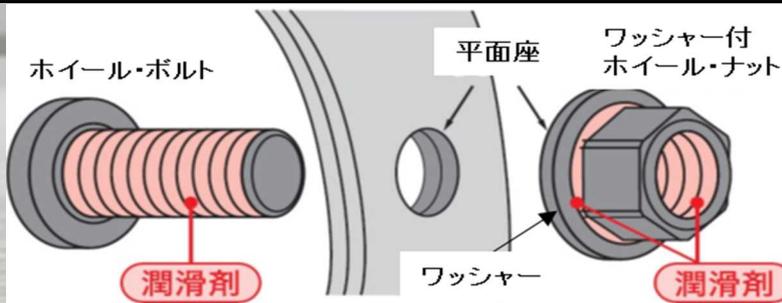


大型車のタイヤ交換等には守っていただくルールがあります。

適切な作業をお願いします!!

- ◎ホイールボルト・ナットの清掃の実施
- ◎ホイールボルト・ナットへの給脂
- ◎日常点検整備の確実な実施

- ◎著しく錆びたホイールボルト・ナットの使用禁止
- ◎規定トルクによるホイールナットの締め付け
- ◎タイヤ交換後、50km~100km走行後の増し締め



車輪脱落事故を起こした車両の
ワッシャー付ホイール・ナット

潤滑剤の塗布箇所

※ナットとワッシャーの間に、潤滑剤を忘れずに塗布してください

裏面もご覧ください。➡



国土交通省東北運輸局

日常点検整備の
動画はこちら→



事業者、ドライバー、整備工場の皆さんの協力をお願いします。

「お・ち・な・い」の徹底で 防ごう、大型車の車輪脱落事故

お

とさない！
脱落防止はまず点検。

事前の正しい点検が大きな事故を未然に防ぐ
唯一かつ最善な手段です。



Mr. 整備くん

ち

やんと清掃、
ちゃんと給脂！

- ボルト、ナットの錆や汚れを落とし、エンジンオイルなどを塗布してください。ナットをボルトの奥まで回転させたとき、ナットやワッシャーがスムーズに回転するか点検します。
- ワッシャーが固着していたりはずれかかっている場合は、ナットを交換してください。

ナットとワッシャーとの
隙間への注油も忘れずに！



給脂

な

(ナット)
ット締め、トルクレンチを必ず使用！

- 適正なトルクレンチを用いて規定のトルクで確実に締め付けます。



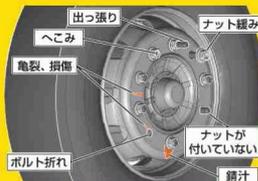
- 初期なじみのため、タイヤ交換後50~100km走行後を目安に増し締めを実施してください。



い

ちにち一回、緩みの点検！

- 運行前にボルト、ナットを目で見て手で触って点検。



- 特に脱落が多い左後輪は重点的に点検を。



正しい点検方法を
動画でチェック！



ホイールナットの緩みが一目でわかり、高精度な点検が誰でも手軽にできる「連結式ナット回転指示インジケーター」の使用方法も動画でご確認いただけます。



詳しくは、
こちらから！



国土交通省 自動車点検整備推進協議会 大型車の車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会 日本自動車工業会(いすゞ自動車 日野自動車 三菱ふそうトラック・バス UDトラック) 全日本トラック協会 日本バス協会 全国自家用自動車協会 日本自動車整備振興会連合会 日本自動車販売協会連合会 全国タイヤ商工協同組合連合会 日本自動車タイヤ協会 全国石油商業組合連合会 日本自動車車体工業会 日本自動車輸入組合 日本自動車機械工具協会 日本自動車機械器具工業会 自動車用品小売業協会 日本自動車車体整備協同組合連合会

